

南小児童がゆう学館に本を借りに来ました。



CONTENTS (もくじ)

平成12年度一般会計決算の概要	2~3
話そう、考えよう市町村合併 No.4	4~5
12月1日からゴミの分け方・出し方が変わります.....	6~8
あなたの体も定期点検を (秋季総合健診のお知らせ)	9
湯東の身近な話題 (敬老会など)	10~11
Katahigashi Dreamers	12

●人の動き (8月31日現在)

		(前月比)
人口	6,453人	+ 9
男	3,177人	+ 2
女	3,276人	+ 7
世帯数	1,466戸	+ 1

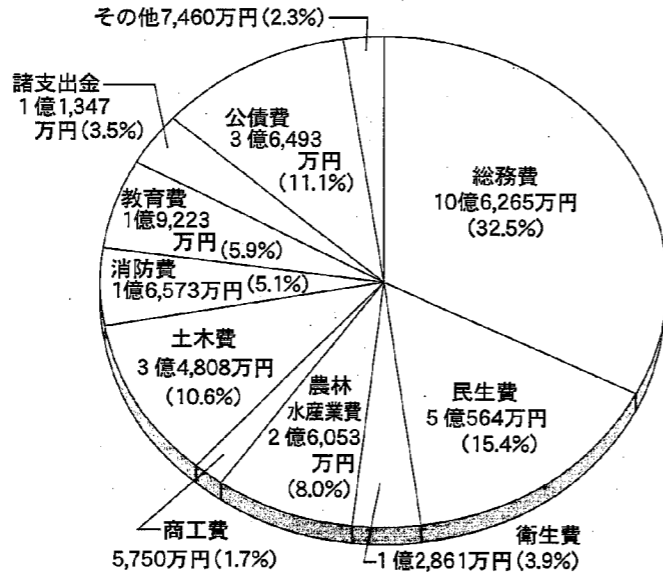
平成12年度の主な事業

- 住民研修事業 168万円
- 福祉・教育ゾーン整備事業 4億2,098万円
- 村道補修工事費 2,839万円
- 村道整備工事費 7,312万円
- 橋梁新設改良工事費 1億6,918万円
- 防火水槽設置工事 1,404万円
- ふるさと湯東21夢舞台 127万円

村の家計をお知らせします

平成12年度 一般

歳出総額 32億7,402万円 (前年度比11.3%増)



※万円未満切り捨てにより合計は合いません。

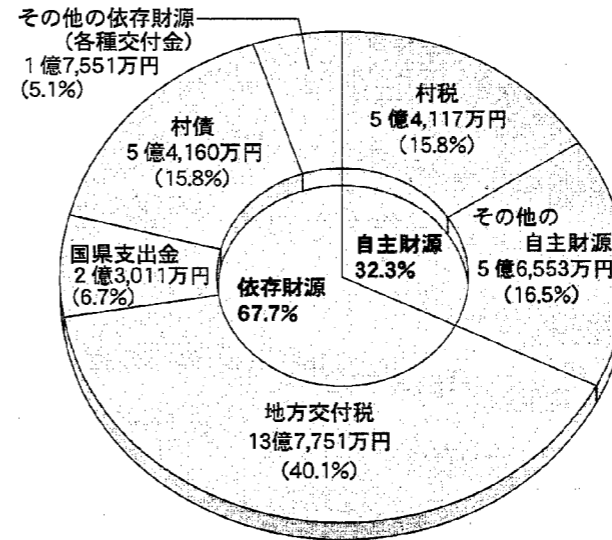
特別会計の決算状況

(差額が13年度に繰越されます)

国民健康保険特別会計	老人保健特別会計	農業集落排水事業特別会計
歳入 4億9,727万円 保険税 1億5,356万円 国庫支出金 1億9,790万円 繰越金 4,217万円 その他 1億364万円 歳出 4億1,950万円 保険給付費 3億1,082万円 老人保健拠出金 7,336万円 その他 3,532万円	歳入 7億3,575万円 支払基金交付金 4億7,265万円 国庫支出金 1億2,442万円 その他 1億3,868万円 歳出 6億9,777万円 医療諸費 6億7,425万円 その他 2,352万円	歳入 569万円 歳出 566万円
	工場団地住宅団地造成事業特別会計 歳入 4,820万円 歳出 2,857万円	下水道事業特別会計 歳入 2億853万円 歳出 2億572万円
		介護保険特別会計 歳入 2億3,620万円 歳出 2億1,567万円

会計決算の概要

歳入総額 34億3,145万円 (前年度比11.2%増)



※端数は調整してあります。

村税の内訳

村民税 (個人)	村民税 (法人)
1億3,085万円	4,845万円
固定資産税 3億390万円	たばこ税 2,676万円
軽自動車税 1,194万円	特別土地保有税 1,924万円

平成12年度の決算が、9月定例議会で承認されました。一般会計は、当初歳入歳出とも31億2,600万円スタートし、その後6回の補正を経て、最終予算額は34億191万円となりました。(前年度比11.4%増)

決算額(形式収支)では、歳入34億3,145万円(前年度比11.2%増)、歳出32億7,402万円(前年度比11.4%増)でした。これは、福祉教育ゾーン整備事業に伴う増額によるものです。

歳入について

村税や繰入金などのいわゆる自主財源は、11億671万円(32.3%)で地方交付税や国庫支出金などの依存財源は23億2,473万円(67.7%)となっています

内訳では地方交付税が13億7,751万円(40.1%)と最も多く、次いで村債が15.8%、村税15.8%、諸収入4.4%の順になりました。

村税では、前年度決算額より1,607万円減少しましたが、これは住民税の農業所得の減収および固定資産税家屋の評価替えによる減価等によるものです。

歳出について

全職員の給与費を一括計上してあることと、福祉・教育ゾーン整備事業により総務費が最も多く、歳出全体の32.5%、次いで民生費が15.4%、公債費が11.1%と左上グラフの構成のようになっています。

性質別に見ると、普通建設事業費の占める割合が最も多く8億6,151万円(26.3%)、人件費5億7,509万円(17.5%)、補助費等4億5,832万円(14.0%)、公債費3億7,994万円(11.6%)、物件費3億4,019万円(10.4%)の順となっています。

新しい町づくりに向かって
話そう、考えよう
市町村合併 No.4

50年先を見越した合併を

今から100年前の明治34年、四ツ合村と大原村ができました。それから約50年後の昭和30年に、この2つの村が合併して現在の湯東村ができました。昭和34年の村勢要覧を見ると、村内の車の台数は119台（乗用車は3台）、電話の加入者は33人となっています。平成の現在は、車は各世帯に3台ずつ、電話は携帯電話が普及し1人1台になろうとしています。まさに時代の進歩を感じます。

なぜ今合併なのか？と問われたとき、子どもが大きくなるのにいつまでも子どもの服を着せておけないように、住民の生活圏拡大や行政サービスの増加にあわせて、市町村の枠を大きくする必要がありますとするのが、総務省及び県の考え方です。

新しい服を選ぶときが今としています。しかしながら、何をどうすればいいのかわからないというのが皆さんの声だと思います。今月号では、湯東村を取り巻く市町村の概況についてお知らせしますので、それぞれの町村を比較してみたいはいかがでしょうか。

市政をどう考えますか

連担率の特例（注）がなくなるため、平成16年3月まででなければ「市」になれない（県パターンの3町村）とお知らせしましたが市になるためのスケジュールはおおまかに次のとおりです。ですから、今年度中には何らかの結論を出す必要があると考えられます。

合併して「市」になるためのスケジュール表

総務省発刊「合併協議会運営の手引き」より抜粋

スケジュール(時期)	検討・手続き項目
平成14年 3月	合併にかかる事前準備、合併町村の具体化
平成14年 5月	合併協議、市町村建設計画、将来構想の策定（任意の合併協議会を設立し、法定協議会の内容を協議）
平成15年 3月	合併協議会設置の議会議決
平成15年 7月～8月	合併協定書締結 廃置分合の議決 市制施行の総務大臣申請 合併申請
平成15年 9月	県議会の議決
平成15年10月	総務大臣届出
平成15年11月	官報告示
平成16年 3月	合併施行、市制施行

（注）市となる要件のひとつに市街地の密集度（連担率）があります。これは中心市街地を形成している区域内の戸数が、全戸数の6割以上というもので、合併しても達成できない要件といえます。しかし、平成16年3月までであれば、人口3万人以上という要件だけで「市」になることができる特例が認められています。

西川町
 歳入計:55億94百万円 歳出計:52億70百万円
 職員数:96人 議員数:20人 小学校:3校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:5 老人ホーム:1 公民館:1 体育館:1

巻町
 歳入計:114億40百万円 歳出計:113億6百万円
 職員数:434人 議員数:22人 小学校:5校 中学校:2校
 幼稚園・保育園:12 老人ホーム:1 公民館:25 体育館:2

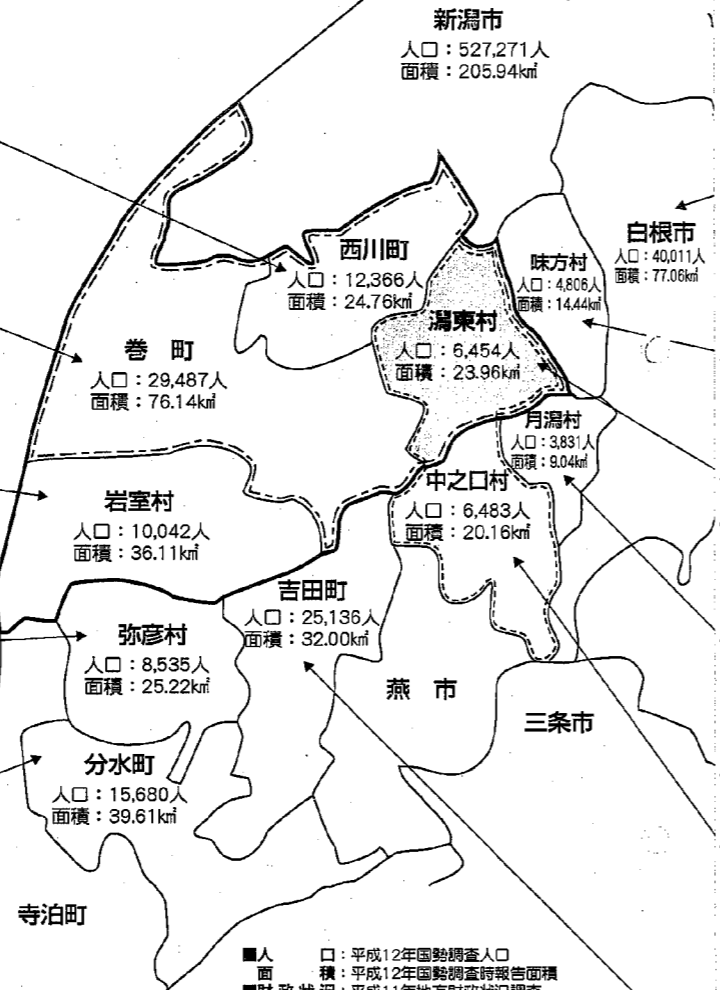
岩室村
 歳入計:40億86百万円 歳出計:39億25百万円
 職員数:130人 議員数:18人 小学校:2校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:5 老人ホーム:0 公民館:2 体育館:1

弥彦村
 歳入計:42億31百万円 歳出計:40億62百万円
 職員数:120人 議員数:18人 小学校:1校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:5 老人ホーム:1 公民館:3 体育館:2

分水町
 歳入計:61億97百万円 歳出計:61億21百万円
 職員数:156人 議員数:20人 小学校:3校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:5 老人ホーム:1 公民館:1 体育館:3

町村間連携共同処理状況

- 巻町外3カ町村衛生組合（し尿、ごみ、火葬場）
構成：巻町、西川町、岩室村、湯東村
- 巻・西川・湯東消防事務組合（消防、救急）
構成：巻町、西川町、湯東村
- 中之口村湯東村水道企業団
構成：中之口村、湯東村
- 西蒲原福祉事務組合（知的障害児施設、知的障害者更正施設など）
構成：西蒲原郡町村及び新潟市



新潟市
 歳入計:2,108億68百万円 歳出計:2,089億54百万円
 職員数:5,158人 議員数:48人
 小学校:59校 中学校:33校 幼稚園:40 保育園:102
 老人ホーム:24 公民館:30 体育館:6

白根市
 歳入計:135億90百万円 歳出計:132億28百万円
 職員数:425人 議員数:22人 小学校:9校 中学校:5校
 幼稚園・保育園:16 老人ホーム:1 公民館:11 体育館:1

味方村
 歳入計:28億9百万円 歳出計:25億34百万円
 職員数:60人 議員数:14人 小学校:1校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:2 老人ホーム:0 公民館:4 体育館:2

湯東村
 歳入計:31億16百万円 歳出計:29億70百万円
 職員数:66人 議員数:16人 小学校:3校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:3 老人ホーム:2 公民館:1 体育館:1

月湯村
 歳入計:20億99百万円 歳出計:19億93百万円
 職員数:60人 議員数:14人 小学校:1校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:1 老人ホーム:0 公民館:1 体育館:0

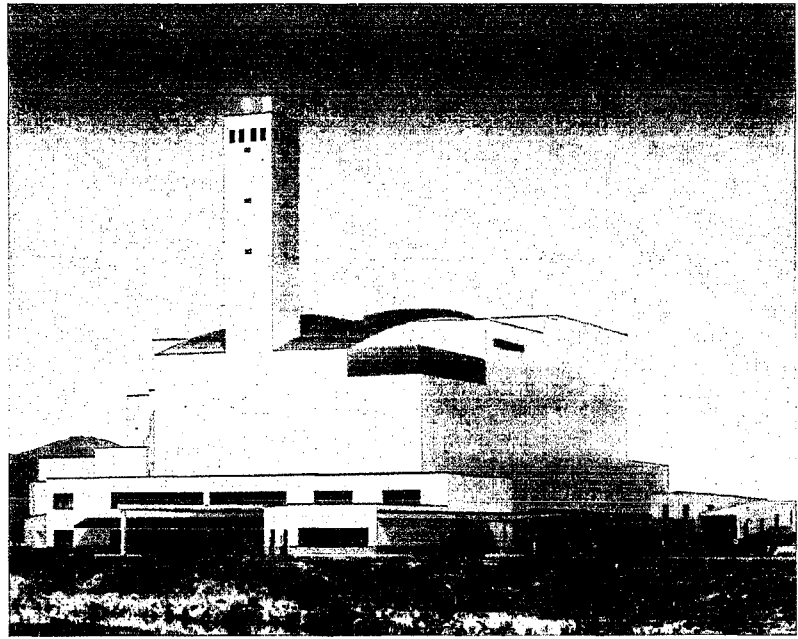
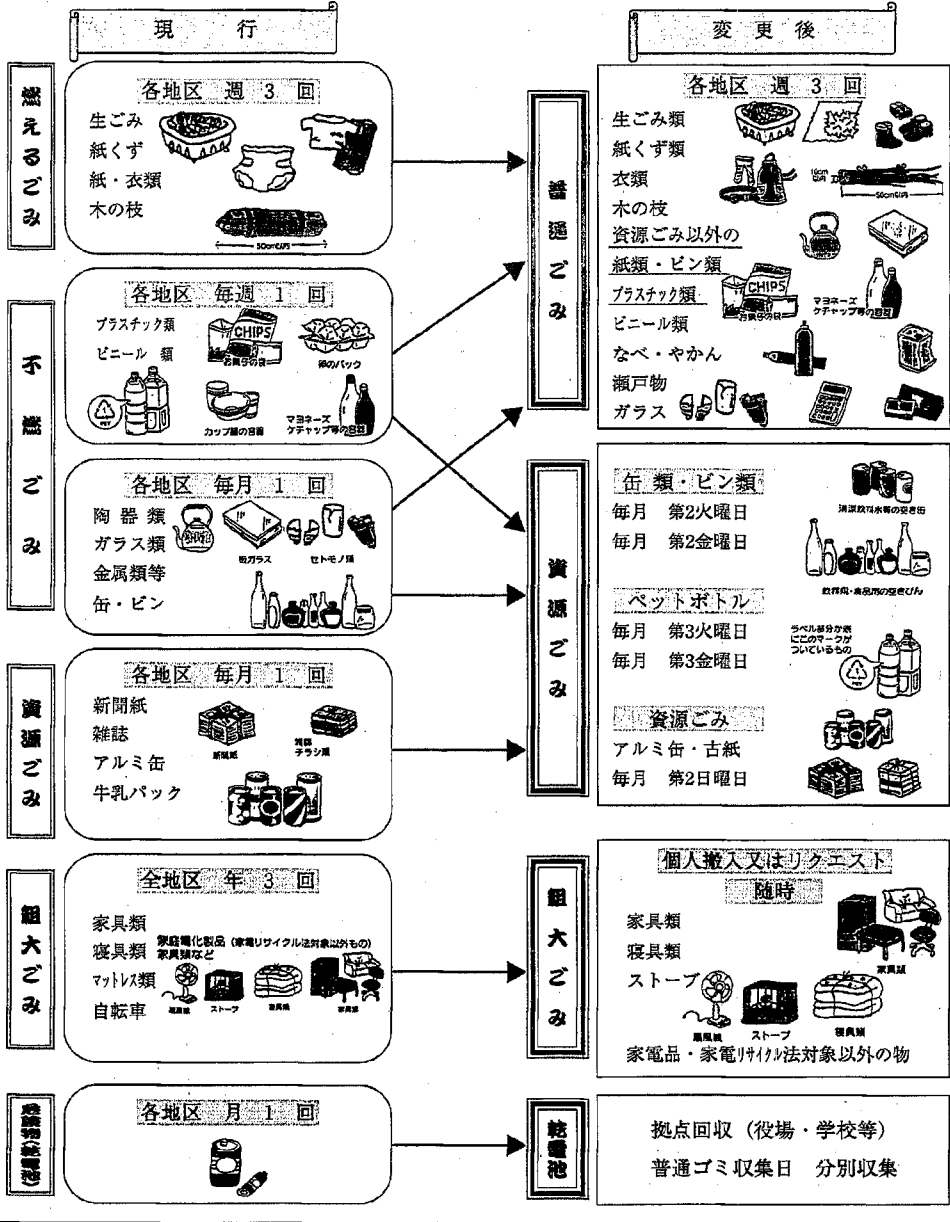
中之口村
 歳入計:33億30百万円 歳出計:32億53百万円
 職員数:94人 議員数:16人 小学校:2校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:3 老人ホーム:0 公民館:0 体育館:1

吉田町
 歳入計:102億41百万円 歳出計:97億64百万円
 職員数:255人 議員数:20人 小学校:4校 中学校:1校
 幼稚園・保育園:9 老人ホーム:1 公民館:3 体育館:3

合併に向けた村の取り組み

県の合併パターンによる巻町、西川町に岩室村を加えた4町村で、合併についての勉強会を開催しています。これから必要なのは、皆さんの意見をお聞きすることです。10月から全地区で「地域懇談会」を開きます。この地域懇談会で、合併に対する皆さんの率直なご意見をお聞かせください。なお、具体的な日程は、後日の広報紙等でお知らせいたします。

ごみの分け方・出し方の変更点



12月1日から ゴミの分け方・出し方が 変わります

ごみの発生量は、生活水準の向上や生活様式の多様化等に伴い増加する傾向にあります。ごみの発生量の増加は、大量生産・大量消費型社会構造によるものであり、村のごみ排出量は平成12年度で2,771トンとなり、5年前と比較して38%も増えています。このままごみが増え続けるとごみ処理経費の更なる増加につながります。

このため、村では容器包装リサイクル法の施行や家電リサイクル法が4月より施行されてきたことを受けて、新清掃工場の稼働に併せてごみの一層の減量化、リサイクルを推進するため、ごみの分け方・出し方を変更いたします。住民の皆様には、いろいろとご負担をおかけすることにな

変更内容

- 従来プラスチック類として分類しておりました「お菓子の袋・ビニール製品・ジャンプの容器等」は普通ごみに分類し、燃えるごみとして出されます。
- 又、ペットボトルは普通ごみの収集場所とは別に資源ごみとして回収する事になります。
- 危険物として分類・収集してはいた「ビン類・缶類」は、資源ごみとして「飲料用・食品用の空き瓶」・「飲料用のスチール缶・アルミ缶」は、普通ごみの収集場所とは別に資源回収する事になります。
- 又、資源ごみ以外の危険物は普通ごみに分類し、燃えるごみとして出されます。
- 粗大ごみを出される場合は、直接清掃工場に個人搬入する事を原則とします。
- 土曜日・日曜日も搬入受付

普通収集ゴミの有料化について

現状と目標

村民の皆さんが一番身近に感じられるごみ問題については、大量生産・大量消費の経済社会システムやライフスタイルの中で、年々、ごみの量が増加しつつあり、その質も複雑かつ多様化してきています。

野焼きや不法投棄など、ごみの不適正処理の発生から、その処理による環境への負荷が増加してきているため、その早急な対策を講ずることが課題となっています。

湯東村では、ごみ(廃棄物)の減量化とその再生利用・循環をこれまで以上に促進することにより、その処理による環境への負荷を軽減して、「資源の循環的な利用を基調とした自然とのゆたかなふれあい

村での検討

ごみの事務に関して、湯東村では収集運搬を、処理については巻町外三ヶ町村衛生組合で分担しています。

村では、平成6年4月に「湯東村廃棄物減量等推進審議会」を設置し、湯東村のごみ問題について11回にわたり審議を重ねてきました。

平成13年6月には、この「湯東村廃棄物減量等推進審議会」から、年々、廃棄物の排出量が増加し、それに伴う処理経費も膨らむ一方となってきたこと、ごみの排出抑制及び減量化、排出されたごみの再利用及びリサイクルの推進が報告されました。

そのなかで、ごみ問題に対し、村民の関心喚起と意識啓発を図るための有効な方策としての「ごみ袋の指定制(有料)」の導入も報告されました。

前記報告を受け、村では普通ごみ収集の有料化を検討し、これの実施によって、ごみの減量化を図り、さらに資源ごみは無料にすることでその排出の促進を図っていきたく

考えています。
また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、事業者がその事業活動によって生じたごみは、事業者自らの責任において、適正処理することに規定されていますが、湯東村では、村内のごみステーションに出された一部事業者のごみについて、収集してきた経過があります。

新清掃工場の 試運転開始

現在、工事を進めている巻町外三ヶ町村衛生組合の新清掃工場の試運転開始に伴って、平成13年12月1日から、7ページの表のとおり新たな分別での収集をすることにいたしました。

普通ごみの収集を、月曜から土曜までの毎日とし、「日曜日はごみのない湯東村」にしたいと考えています。
資源ごみについては、新たにビン・缶とペットボトルを回収し、ごみの資源化をさらに進めてまいります。

「有料化」 実施時期と対象

ごみの有料化については、平成14年4月1日から、7ページの表の二重枠内の普通ごみについて、有料指定袋による収集を検討しています。
資源ごみについては、無料の収集とし、普通ごみへの混入を抑制したいと考えています。

ごみの減量方法

普通ごみ収集の有料化によって、村民の皆さんの負担は確実に増えるわけでありませんが、その負担をできるだけ少なくするために、まず、使い捨て商品は買わない、そして使えるものは長く使うというごみを出さない意識が大事になります。そのほかにも、ごみの資源化・減量化を進めることも重要と考えており、村ではリサイクルを進める団体に対し助成をしていますし、生ごみをコンポストや電気式生ごみ処理器の利用によって減量する方に対しても助成を行っています。古紙やアルミ缶は集団資源収集へ、牛乳パックや食品トレイなどはスパーなどへ持っていく、ごみの資源化にご協力ください。(ごみカレンダー参照)

「有料化財源による 地域還元」

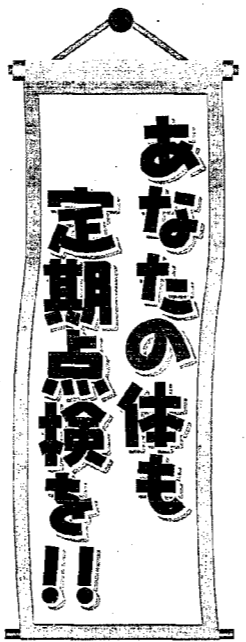
1. 有料化によって得られた財源につきましては、製造・流通などにかかる経費を除き、でき得る限り地域に還元する方法を考えています。

「身土不二」は？

その場所に住む人は、その土地と切っても切れない関係にあり、「人と土地は一体である。」という考え方を「身土不二」(仏教用語)といいます。
もともと人間は、その土地でとれる季節の食物を食べ、その土地・風土のさまざまな影響のなかで生活してきました。
現代は流通体制が進み、真冬に遠い南国の果物を食べることや、日本で採れない時期の野菜を外国産であれば買うことも可能ですが、しかし住んでいる土地の近くでとれた旬のものを食べるのが、体には最も適しているのではないのでしょうか。最近となえられている「地産地消」に当てはまる考えが昔からあったといえるでしょう。

問合せは、住民生活課 ☎86-3111

私たち一人ひとりが考えることにより、ごみの量を減らすことができます。考え方の一つで、ごみの処理費の増大など、私たち自身に負担がかかってきます。
各集落別に分別収集及びごみ袋の有料化等についての説明会を開催いたしますので多数のご来場をお待ちしています。



秋季総合健診

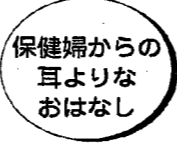
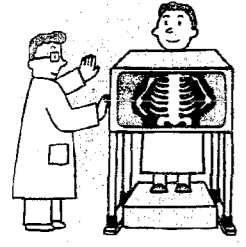
○期 日……10月29日(月)
○受付時間……午前8時30分～11時
○会場……保健センター
定期的な健康診断の目的は、病気の「早期発見」と「予防」です。生活習慣病の多くは、自覚症状がほとんどないまま進行します。ぜひ定期的に健診を受けましょう。

【健診の内容】

- 身長・体重測定 ○尿検査 ○血圧測定 ○血液検査
- 心電図検査 ○眼底検査 ○レントゲン間接撮影
- かく痰検査 ○大腸がん検査 (採便)

【健診料金】

- 基本健診…無料
- 循環器検査……500円
- 肺がん(かく痰)検査……400円
- 大腸がん検査(採便)……100円
- (但し、70歳以上の方はいずれも無料です)



健康と思考の がん検診



- 検診日……10月21日(日)
- 会場……保健センター
- 受付時間……午前7時～午前10時
- 検診料……500円
- (70歳以上の方は無料)

【検診を受けるときの注意】

1. 検診前日の夕食は、午後8時頃までに済ませて下さい。
2. 検診当日の朝から検査終了まで食事、水、タバコ、薬等口にするものは一切取らないで下さい。
3. 上半身をぬぎやすいようにして来て下さい。(Tシャツを用意されることをお勧めします)
4. 妊娠している方は受診しないで下さい。

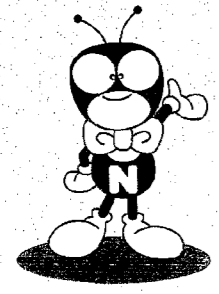
ゆめあり相談室

誕生日に出す「ハガキ」ってなんですか？

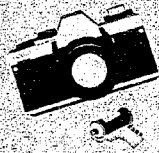
わたしは、今月、老齢年金をもらうから初めての誕生日を迎えます。友達から誕生日に「ハガキ」を出さないと、年金がもらえなくなると言われました。それはどういふことですか？

その「ハガキ」は、「現況届」といい、引き続き年金を受ける権利があるかを1年一回確認するためのものです。

現況届は、毎年提出が必要ですが、年金を受け始めてから一年以内の誕生日には必要ありません。あなたの場合、年金を受け始めてから最初の誕生日ということなので、今年については、現況届の提出は必要ありません。来年以降、誕生日のはじめに社会保険業務センターから年金受給者に送付されますので、必要事項を記入して誕生日の末日までに社会保険業務センターに提出してください。



湯東の身近な話題



イベント

西小で稲刈り

9月6日(木)、西小児童が稲刈りを行いました。
7束を1まとめにすると説明を受けた児童は「今何束？」と一生懸命稲を刈っていました。この日刈った稲は11月、文化祭のバザーで味わえます。



中学校体育祭

9月9日(日)、晴れわたった空の下、中学校で体育祭が行われました。見どころである応援コンクールでは、各群が独自のアイデアで中学生らしさをアピールし、大きな歓声を受けていました。競技でも応援の太鼓やエールギンシユな声が鳴り響き、観衆は中学生のパワーに大きな拍手を送っていました。



敬老会

敬老の日の15日、村民体育館を会場に、村内70歳以上のお年寄りを招き敬老会が開かれました。当日出席した88歳以上の方には記念品が贈られました。村内の70歳以上のお年寄りは男性420人、女性717人の計1,137人。結婚50年の金婚式夫婦は29組、結婚60年目のダイヤモンド婚式は7組と年々長寿のお祝いを贈られる方が増えています。みなさんいつまでも元気で長生きしてください。



横戸深沢タキさんを表敬訪問

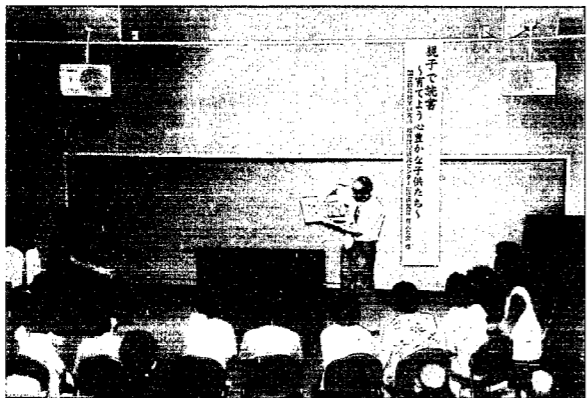
9月14日(金)、横戸の深沢タキさんを村長と新潟県巻地域福祉センター所長が100歳のお祝いに表敬訪問しました。
足腰も丈夫なタキさんは、記念品の贈呈のときも、写真の撮影のときも終始にこやかに対応してくださいました。
これからも元気ががんばってください。



講演会

親子で読書

子育てよう心豊かな子どもたち



9月7日(金)、ゆう学館視聴覚室において有元秀文先生の講演会が行われました。有元先生は、国際読書教育シンポジウムで「生きる力をはぐくむ読書教育のあり方」について、基調講演するなど国際的に活躍しています。講演では、科学技術がもてはやされる現代において、人文科学が人間を成長させ、読む力が学力につながるという考察から読書教育の重要性を強調されました。

また、従来の読書教育の概念を取り払った新しい教育方法「アニメーション」を、実演を取り入れ紹介されました。この「アニメーション」は強制的な読書に対する疑問から生まれ、この方法で高められた子どもの観察力、集中力が読書に役立つなど今注目されています。
参加者は読書教育の最先端に触れることができ、読書の持つ可能性を再確認させてくれる講演会となりました。

郵便局から虹の里へ

車いすの贈呈

郵政互助会は、地域に貢献する公益活動の一環として、湯東郵便局を通じ9月19日、特別養護老人ホーム「虹の里」に対して「リクライニング式車椅子」を1台贈呈しました。



産業

コシヒカリ共進会の坪刈審査 平均収量558kg

高品質・良味の「スーパーコシヒカリ」の生産を目指し、農業振興協議会の坪刈審査が9月6日に実施されました。審査点数は54点で平均収量は558kgと、目標とする540kgを若干越えましたが昨年の平均収量580kgより目標に近い結果となりました。

今年も、昨年より更に高温であったため稲の生育が早く、平年に比べ収穫適期は5日程早くなりました。
今後、収穫された玄米の食味調査が実施され、収量・食味・品質を総合して共進会の順位が決定されます。



Katahigashi Dreamers

湯東で夢を追っている人たちを紹介します。

チャリティー尺八民謡

天下勇憲こと穂苅重助リサイタル

総出演170名和楽器が織りなす一大イベントが湯東に

五之上 穂苅重助さん



している方、県内各地で活動している民謡や和楽器のグループです。穂苅さんは「今回のリサイタルは総出演者170人という全国的にもまれな大規模なイベント。会場も出身である湯東にこだわり実現することができた。当日たくさんの人に来ていただき和楽器や民謡による魂を揺さぶる感動を味わっていただきたい。」とリサイタルにかける意気込みをお話しされました。

リサイタルのお知らせ

尺八の演奏家である五之上の穂苅重助さんは、尺八名人位を送られた矢下勇師匠の直弟子であり、矢下勇憲として活躍しています。また巻と白根で尺八を教えています。中学の音楽の時間に取り入れられるなど、最近話題になる和楽器ですが、穂苅さんの呼びかけによる和楽器の一大イベントが、10月28日、湯東で行われます。

- と き 10月28日(日) 12:30開演
- と ころ 湯東村民体育館
- 入 場 料 前売券 2,000円 当日券 2,500円
- 問 合 せ ☎0251-373-3944

気さくで頼れる村の整体師

熊谷 深沢法恵さん



具体的には、足の長さを左右そろえることで骨盤を調整し、疲労を軽減したりすることです。

子育て中のお母さんがおんぶや抱っこによる腰の痛みをやらわらげに来たり、学生さんが部活後のケアに訪れたりします。

きっかけは自分のぎっくり腰。医者に行ってもシップをもらっただけ。根本から治療はできないものかと考えるうちに、自分で整体を習うことに思い至ったとのこと。

力があるので大変ではないですが、質問には、「女性だから分かること、出来ることがあると思う。何でも細かく話してもらえよう環境を作ること、的確な整体、アドバイスにつながる。」と話していました。

家族の協力もあって開業することが出来た整体院ですが、将来的には医院のように大げさなものではなく、人と人とのつながりを大切にしたい、気軽に立ち寄れる村の整体師として活躍できればと、夢を語っていました。

- 問 合 せ ☎86-3206

みんなの広場

広報9月号の竹矢さんオレも賛成です。絵が上手いと思いますよ。P.N 秋野菜

おしほり
カボチャ
ごみ

177番さん
その足踏むの音が好き
おしほりさん
おしほりさん

アホ
PRINCE

おしほり
秋野菜
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

神院
おしほり
秋野菜
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
秋野菜
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
秋野菜
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

おしほり
カボチャ
ごみ

500円の図書券が当たる広報クイズ

正しい答えをハガキに書いて送ってください。

- 12月〇日からゴミの分け方・出し方が変わります。
- 村内の70歳以上のお年寄りは男女合わせて〇人。
- 10月28日に村民体育館で行われる和楽器民謡のリサイタル。出演者は全部で〇人。

ハガキに答えを書いて、役場総務課広報係へ。村への要望・意見などがありましたら、あわせて書いてください。正解者のなかから、抽選で5人の方に500円の図書券をプレゼントします。

締め切り 10月15日の消印分まで有効

先月号の正解

- おしほり
- カボチャ・秋野菜
- ごみ

応募総数は20人、19人の方が正解でした。抽選の結果、次の方に図書券が当たりました。

当選者

石井春花 (三方)、大谷真太郎 (熊谷)、金子智美 (遠藤)、小林紘子 (遠藤)、保坂由香里 (茨鹿) (敬称略)

戸籍の窓

(8月16日から9月15日まで届出分)

●うぶごえ

なまえ	誕生月日	保護者	住所
河合脩斗	8/16	茂幸大	原
設楽琉真	8/16	政都井	随
星野航	8/20	富美勇	美里
金安紳一郎	8/22	晴樹遠	藤
長沼智史	8/21	秀則五	之上

●およろこび

なまえ	世帯主	住所
星野栄和	一	藤
(渡邊)愛子		新潟市

●おくやみ

なまえ	死亡月日	年齢	住所
大田宗顕	8/15	85	称名
白倉キクノ	8/17	87	大原
赤塚昇	8/14	73	井随

※戸籍の窓に掲載を希望されない方は、住民生活課窓口、または広報係に連絡をお願いします。

編集室から

表紙はゆう学館の図書館に本を借りてきた南小児童。ジュウタンコーナーが人気で、みんな思い思いの格好で興味のある本を読んでいます。

この図書館ですが、8月1日のオープンから9月24日現在までの入館者が延べ3,012人。貸出冊数が1,041冊。子どもからお年寄りまで幅広く利用されています。

蔵書は20,000冊以上。文学や歴史はもちろん、週刊誌、月刊誌のコーナーもあります。読書の秋はゆう学館の図書館に出かけてみてはいかがでしょうか。 ㊦



南小 登る山登り

小中学校 NOW

学校からのみ便りを紹介します

チャレンジ21教育推進運動の事業の一つ「弥彦山登山」が、9月14日(金)に行われました。地域子供会では、以下のような地域の目当てをたてて、登山に臨みました。高学年がリーダーシップをとり、みんな楽しく登ってきました。また、今回はボランティアの方が4名参加してくださりました。

〈各地域のめあて〉

- ・茨島 みんなで力を合わせ助け合って登山しよう。
- ・美里 迷惑をかけないで登る。(わがままを言わない。時間を守る。すべ並ぶ。)
- ・今井 みんなで助け合って登ろう。声をかけ合い、楽しい登山にしよう。
- ・称名 励まし合って、楽しく登ろう。



- ・大曾根 人に迷惑をかけないで、助け合ってまわりを守り、自分の力で登る。
- ・国見・南 地域で助け合い、楽しい登山にしよう。

文芸かたひがし ひしのみ俳句会

白い雲九段にあつき終戦日
 喜雨浴びていそいそ箱の花開く
 返す手が招く手となる盆踊り
 父母恋し夫も恋しや天の川
 織の列まつりの山車を曳く如く
 日本の暮も羨も大暑かな
 かくり世の夫と見ている遠花火
 父母の介護するごと墓洗う
 昼寝よりさめれば外は蝉時雨
 恍惚の老友に遠けり敗戦日
 潮騒を遠くに聴きて過ぎし青春
 土用波よせる浜辺に恋もある
 山の宿檜の湯桶や法師暁
 大花火海の夜空に拍手わく
 注ぎ込む眩しき夏至の朝
 サルスベリ花にまみれて庭掃除

星野 吾朗
 星野 よし子
 武田 栄子
 小林 カズ
 佐藤 ハギ
 海藤 みゆき
 渡辺 テイ子
 星野 マツノ
 大原 沙多
 星野 じん一
 小林 金作
 竹内 北斗
 小林 スイノ
 武田 トサ
 岡本 辰雄
 伝川 まつ